



県議会報告 岡本かずやの「元気印」

四万十市事務所 :0880-34-3174 携帯:090-7573-8193

2023年7月23日 No.10

新型コロナウイルス感染症第9波への対応を要



家保英隆・健康政策部長に緊急要望書を提出する6名の党県議団（私は左から3番目）と浜川ゆりこ・衆議院高知2区予定候補。

和也の近況

秋田県で、線状降水帯による大水害が発生しました。被災者にお見舞い申し上げます。全国的な猛暑により、熱中症患者が多発しています。カナダの森林火災など、世界的な異常気象による食料不足も深刻であり、温暖化対策の必要を痛切に感じます。世界の政治家に求められるのは、軍事同盟強化や武器の調達ではなく、人類が生存を続けられる環境維持のための緊急の取り組みだと思いますが…。

緊急要望書提出

新型コロナウイルス感染症が五類扱いになって以降、全国的に六週連続で感染者が増加しており、県でも同様の傾向がみられます。

私たち党県議団六名と浜川ゆりこ・衆議院高知二区予定候補は七月七日、県として独自の対応を求める要望書を家保英隆・健康政策部長に提出し、意見交換を行いました。

要望書の中身

- 一、検査体制の強化について
 - ・ PCR検査などを実施する無料検査センターの速やかな再開
 - ・ 医療機関や高齢者施設等における集中検査の実施
 - ・ 抗原検査キットの無料配布
 - ・ 検査体制にかかる予算措置
- 二、感染状況の適切な公表と県民への注意喚起

街の中では

夜の飲食街では、少し人出も戻りつつあるように感じます。公共施設や量販店でもマスクを着用しない人も見かけます。

私は高知市へ通う列車の中ではマスクを外し、市内の路面電車内ではマスク着用と分けています。

私が県に要望したいのは、「地域ごとの感染状況を毎日発表すること」です。そうすれば、「小まめに対応をするのになあ」と思っています。